

## 前橋文学館リーディングシアターvol.23「イエスタデイ」を開催します

本作は、脚本家・清水邦夫氏が、反戦への思いを描いた戯曲です。

今回は、2023年、県立館林美術館で、清水の名作『エレジー ―父の夢は舞う―』のリーディング上演を成功させた、演劇／微熱少年の加藤真史氏が、清水氏の思いが込められた本作に、新たな風を吹き込みます。

ぼくらの影がいちばん濃かった あの夏の話をしよう

海鳴りの聴こえる古びた写真館。

取り壊しの決まったその家にやって来る姉と弟。

ふたりはかつて暮らした日々の思い出を訥々と語りだす。

- 1 日時 9月21日（土）開演：午後2時（開場：午後1時30分）
- 2 場所 前橋文学館3階ホール（千代田町三丁目12-10）
- 3 観覧料 500円
- 4 対象 一般、先着100人
- 5 内容等 別紙フライヤー参照
- 6 申込み 8月3日（土）より前橋文学館（TEL：027-235-8011）へ
- 7 リーディングシアターとは

役者による朗読と、音楽や照明を融合させた朗読劇です。

**本件に関するお問い合わせ先**

**文化国際課 文学館**

**電話 027-235-8011**